

平成25年度第2回我孫子市自殺対策協議会 会議概要

(1) 会議の名称	平成25年度第2回我孫子市自殺対策協議会							
(2) 開催日時	平成25年10月28日（月） 午後2時から3時30分まで							
(3) 開催場所	名戸ヶ谷あびこ病院 大会議室							
(4) 出席又は欠席した委員その他会議に出席した者の氏名 （傍聴人を除く） 出：出席 欠：欠席	委 員（市職員以外）							
	出	簗下 成子	欠	湯沢 秀昭	欠	星野 哲夫	欠	尾上 匡史
	出	和久井 綾子	欠	加藤 福子	出	鈴木 幸子	欠	宮城 和子
	出	高橋 綾	出	大澤 日登美	出	荒川 実（代理石井様）		
	委 員（市職員）							
	出	長塚 九二夫	欠	田口 盛邦	出	湯下 廣一		
	事務局出席							
社会福祉課（立澤課長、岡本課長補佐、山澤主査長、高橋） 健康づくり支援課（小笠原課長補佐、川崎主査長） 障害福祉支援課（谷次課長補佐、鈴木主任福祉主事）								
(5) 議題	1、 平成25年度上半期の我孫子市自殺予防対策の取り組みについて 2、 千葉司法書士会の自殺予防活動について							
(6) 公開・非公開の別	公開							
(7) 傍聴人の数 （会議を公開した場合）	傍聴人の数	なし						

(8) 会議の内容 (概要)

発言者	内 容
議題 1、平成25年度上半期の我孫子市自殺予防対策の取り組みについて	
事務局	<p>資料1から3、及び「我孫子市自殺対策関連事業 執行状況報告書」に沿って説明。</p> <p>(要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年は9月までに19名の方が自殺で亡くなられています。 ・他の市に比べて女性の自殺者の割合が多く、昨年と比較しても女性の自殺者が増加傾向となっています。 ・平成25年度上半期の取り組みとして、9月の自殺予防週間に合わせ我孫子市薬剤師会の和久井委員協力のもと、啓発物品を市内薬局に配布し約220部の配布を確認しました。 ・25年度改訂版相談窓口一覧表を公共機関窓口の他、医療機関などに配布しました。 ・研修については、9月13日に介護支援専門員を対象とした「ゲートキーパー研修」を開催し、75人が参加しました。 ・10月7日には市職員の他、健康生活サポートリーダー、健康づくり推進員を対象に「ゲートキーパー研修」を開催し、42人が参加しました。 ・今後の予定として、障害福祉支援課では、11月17日の健康フェア内で「運動を通してのメンタルヘルス～精神障害者のフットサルのこれから」と題した講演会を行います。
蓑下会長	<p>前回の会議で出ていましたゲートキーパーの研修ですとか、資料の配布、多重債務者への対応という問題が取り上げられておりましたので、それに対して誠実に対応してくださったという印象を持っています。他にご意見やご質問などございますでしょうか。</p>
和久井委員	<p>啓発物品を配布させていただいたのですが、それ以外にも講演会などをやられて、具体的に市のほうで気づいたことなどはありますか。</p>
事務局	<p>今回、ゲートキーパー研修を2回やらせていただきましたが、受講されている方はみなさんとても熱心に話を聞いていました。また、10月7日のゲートキーパー研修ではロールプレイを交えたもので実践的だったと思います。</p>
蓑下会長	<p>現場の方にじっくりと取り組んでいただいたということですね。ありがとうございます。それでは次の議題に移ります。</p>
議題 2、千葉司法書士会の自殺予防活動について	

<p>千葉司法書士会 伊見様</p>	<p>パワーポイントの資料に沿って説明。</p> <p>(要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活苦、経済問題が原因による自殺は健康問題の次に多いが、これらが原因の自殺は多重債務問題等が改善に向かうと自殺の数も減ることがわかっている。 ・法的な問題や多重債務に対する相談や解決のための情報提供をすることで自殺を予防するというのが司法書士のかかわりの中心となっている。 ・多重債務の解決方法には自己破産、民事再生手続、任意整理と特定調停、という3つの方法があり、それぞれ債権額などから最適な方法を相談していく。 ・大事なのは、どんな借金であっても解決する手段があるということ。費用のことを気にされる方もいらっしゃるが司法書士会や弁護士会などの無料相談も充実しているのでまずは相談をすることが重要。 ・自死遺族支援として、たとえば借金を苦にして自殺をしてしまった方のご遺族の方々が借金を引き継がなくてもいいように相続放棄のアドバイスをするということもある。 ・千葉司法書士会のその他の活動として、面談による無料相談や無料の電話相談を行っている。 ・司法書士会の会員に向けた自殺対策の研修を行ったり、精神保健福祉士、臨床心理士のそれぞれの会からご協力いただき、司法書士とペアで相談を受けるということも行っている。 ・その他、自殺未遂をした方が病院に運ばれるというケースで、法的な支援があれば自殺の原因を取り除けるのではないかとした場合に医療機関から連絡を受け、司法書士が相談にあたるというベッドサイド相談も行っている。
<p>蓑下会長</p>	<p>ありがとうございました。これからこの協議会でも各機関で連携していかなければなかなかうまくいかないというところでしたので、実りの多いお話を聞けました。ありがとうございます。それでは最後に事務局から何か連絡事項はございますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>特に連絡事項はございません。本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございました。</p>
<p>蓑下会長</p>	<p>それでは皆様、それから司法書士会からの講師の皆様、ありがとうございました。これで平成25年度第2回我孫子市自殺対策協議会を終わります。</p>

以上